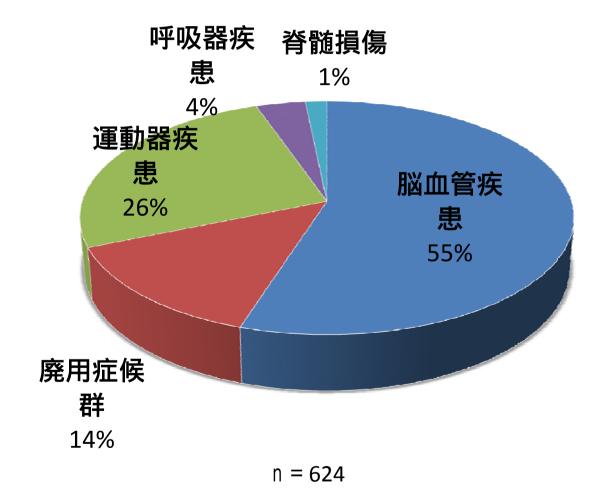
算定日数上限を超えての リハビリテーション効果調査 ~FIMを用いた結果報告~

日本慢性期医療協会 平成25年6月調査

調查対象

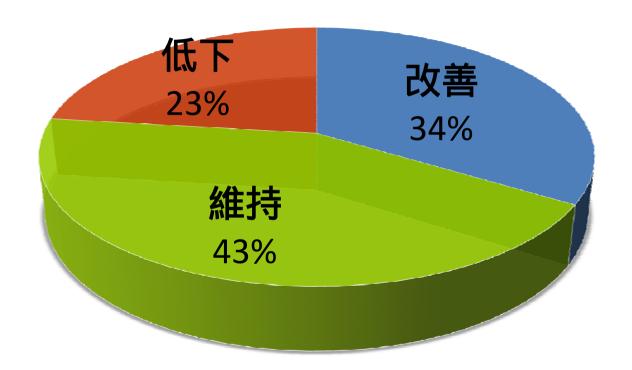
調査協力病	院(FIM使用病院)	73病院
有効回答数		624症例
平均年龄		77.6歳
性別	男性 女性	278名 346名

疾患割合



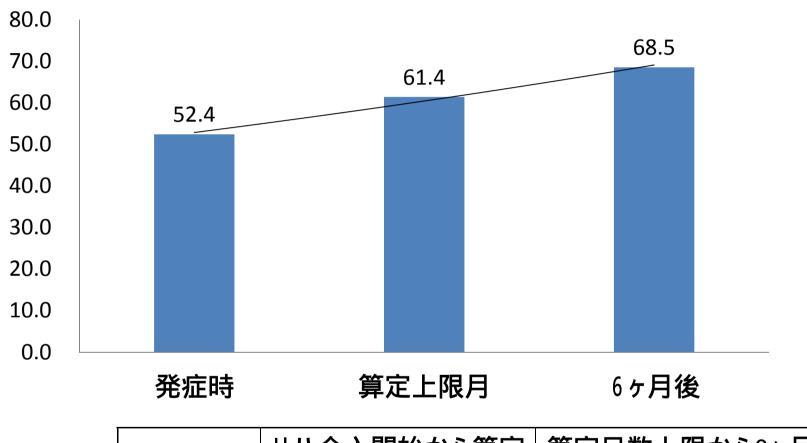
	T
脳血管疾患	343名
運動器疾患	162名
廃用症候群	86名
呼吸器疾患	23名
脊髄損傷	10名
合計	624名

算定上限日から6ヵ月後のFIM変化



n = 624

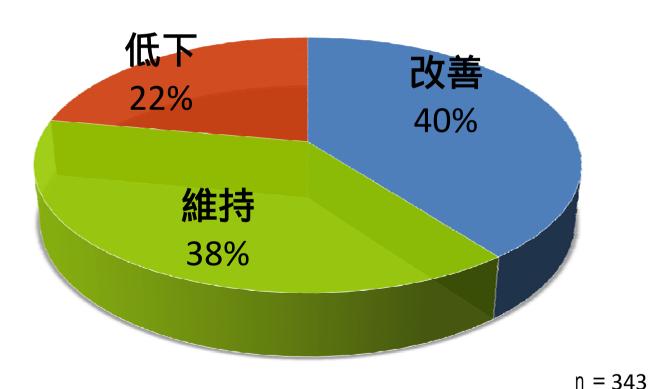
ADLの推移 (改善群)



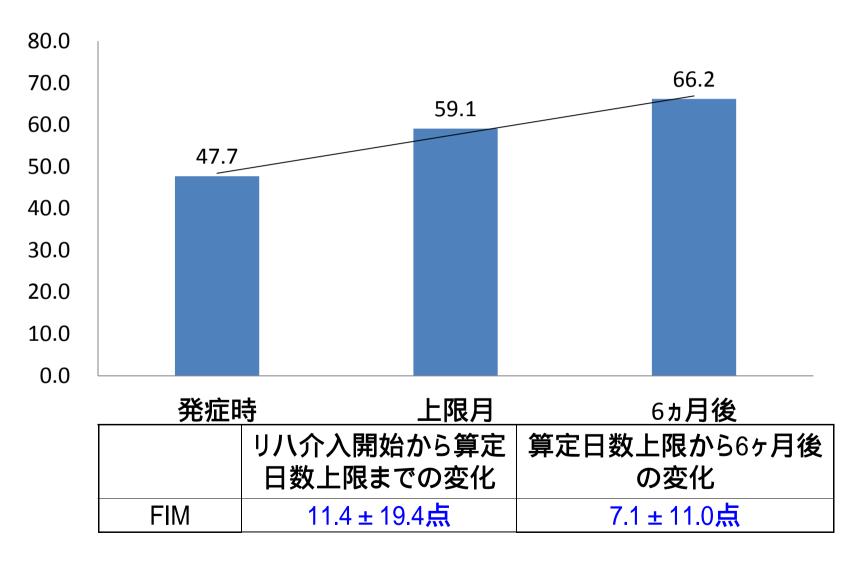
	リハ介入開始から算定 日数上限までの変化	算定日数上限から6ヶ月後 の変化
FIM	9.0 ± 18.4 点	7.1 ± 9.9 点

疾患別調査【脳血管疾患】

算定上限日から6ヵ月後のFIM変化 【脳血管疾患】

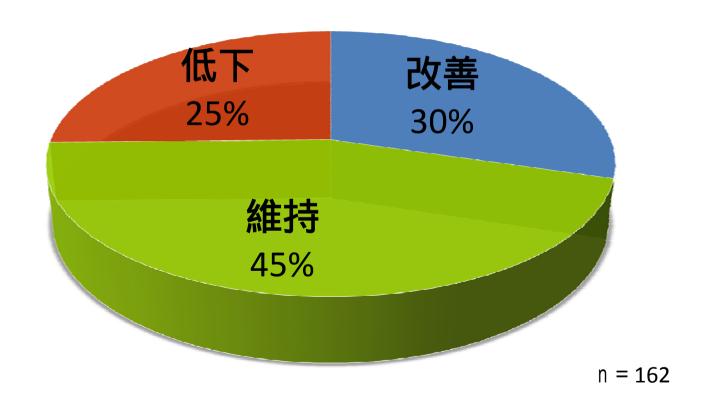


ADLの推移 (脳血管改善群)

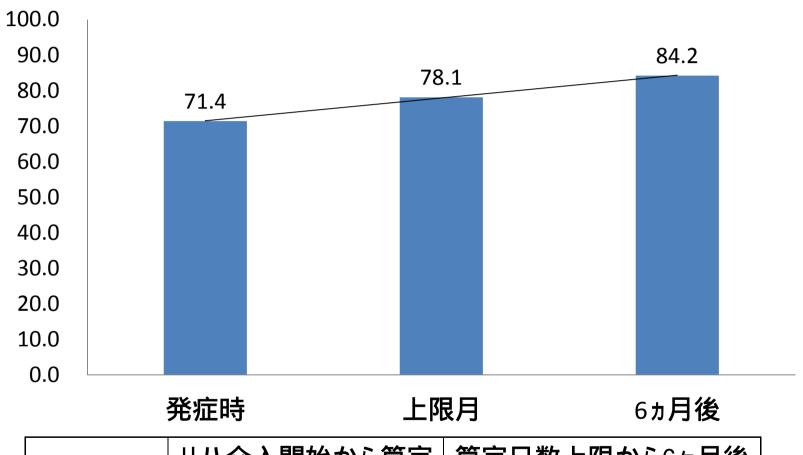


疾患別調查【運動器疾患】

算定上限日から6ヵ月後のFIM変化 【運動器疾患】



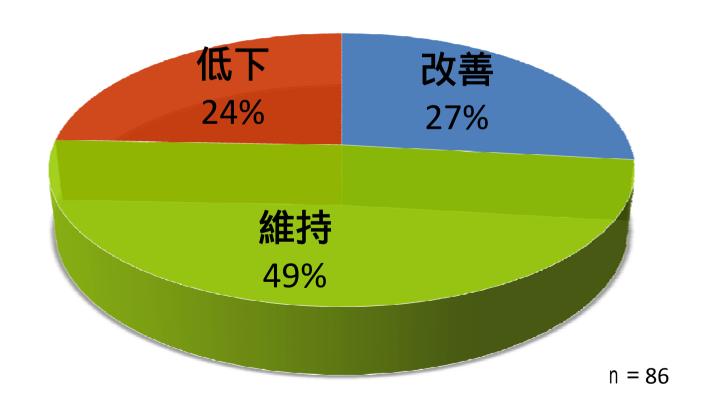
ADLの推移(運動器改善群)



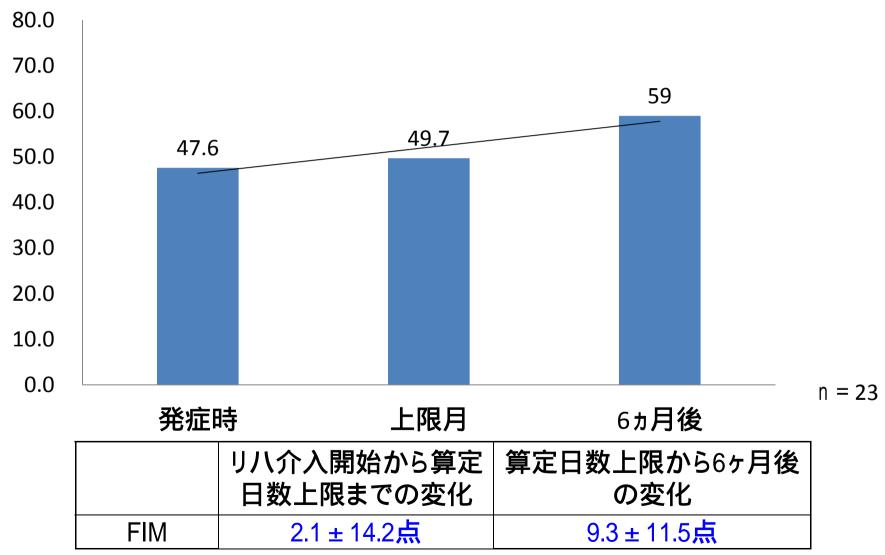
	リハ介入開始から算定 日数上限までの変化	算定日数上限から6ヶ月後 の変化
FIM	6.7 ± 17.4点	6.1 ± 5.3 点

疾患別調查【廃用症候群】

算定上限日から6ヵ月後のFIM変化 【廃用症候群】



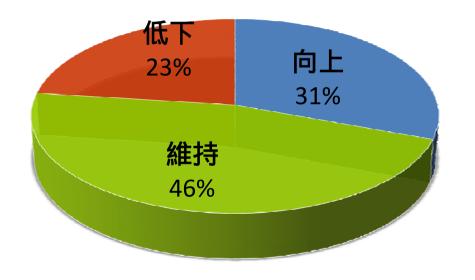
ADLの推移 (廃用改善群)

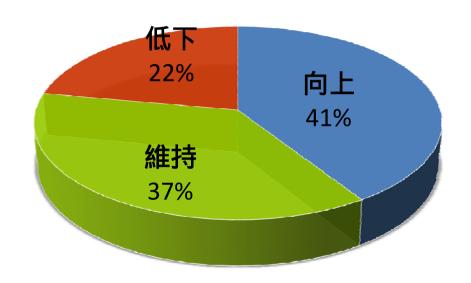


13単位を境界として比較

月13単位未満の実施 n = 317

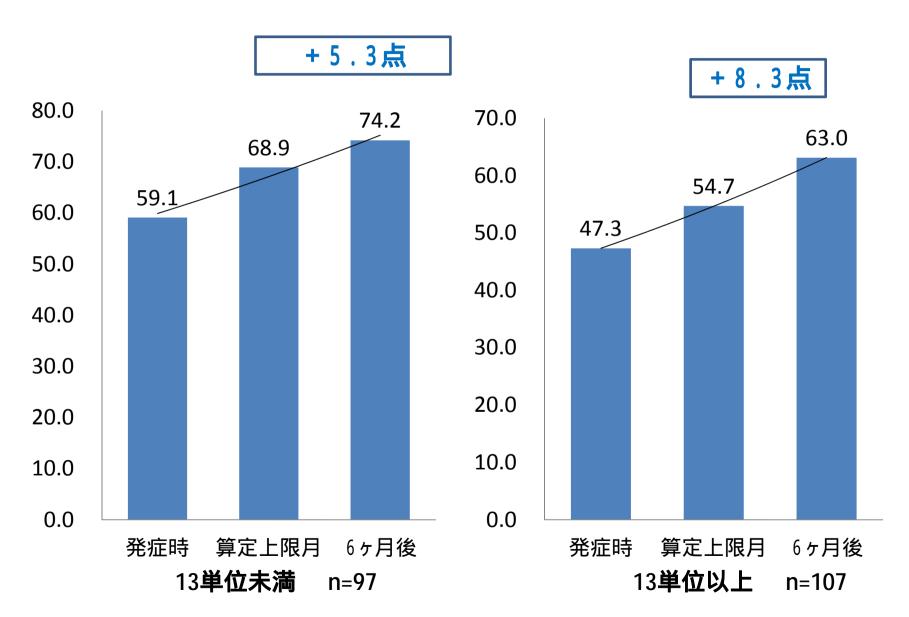
月13単位に縛られず実施 n = 262



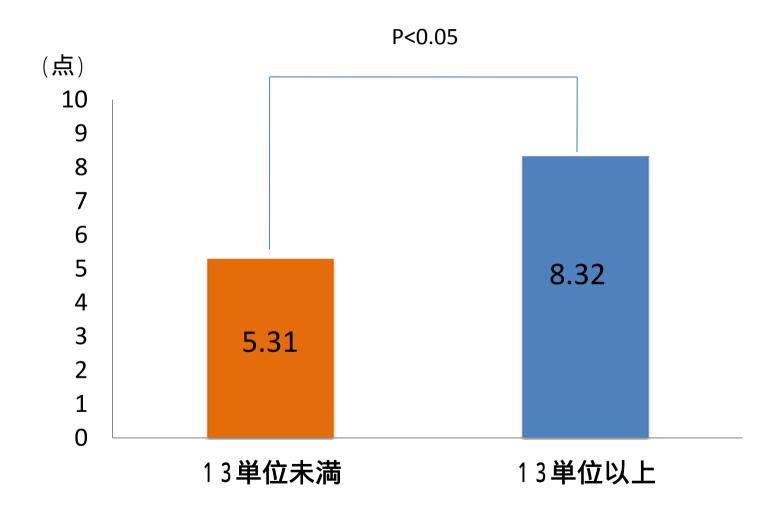


算定上限から6ヶ月後における平均 提供単位数 ; 8.4単位/月 算定上限から6ヶ月後における 平均提供単位数; 51.0単位/月

改善群の平均点数の比較



改善群における改善点数の比較



項目別ADL改善度調査 (FIM)

調查内容

疾患別リハビリテーションの標準的算定日数を超えて、6ヶ月間リハビリテーションを継続した者のうち、34%に FIM の合計点数の向上を認めた。

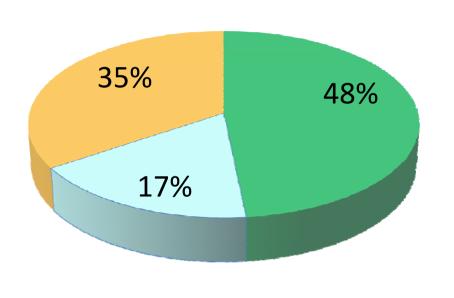
この向上を認めた者において、FIMのどの項目が向上したか調査を行った。

調查対象

対象者	標準的算定日数を超えて6ヶ月間 リハビリを継続した者624名のうち、 FIMの合計点数が向上した者	
対象者数	215名	
平均年齢	73.9歳	
性別	男性 108名 , 女性 107名	

FIM改善群における項目別調査

運動項目のみ向上	104名
認知項目のみ向上	37名
運動・認知項目ともに向上	74名



- ■運動項目のみ向上
- ■認知項目のみ向上
- ■運動・認知項目ともに向上

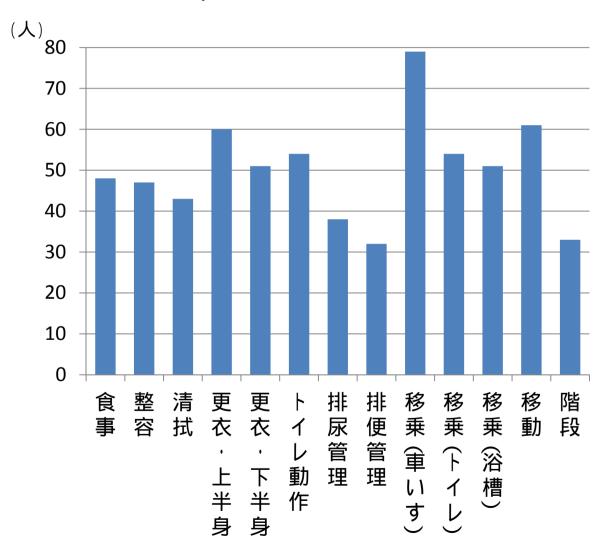
1項目あたりの平均向上点数

	平均向上点数
運動項目	1.85点
認知項目	1.45点

項目別の向上人数

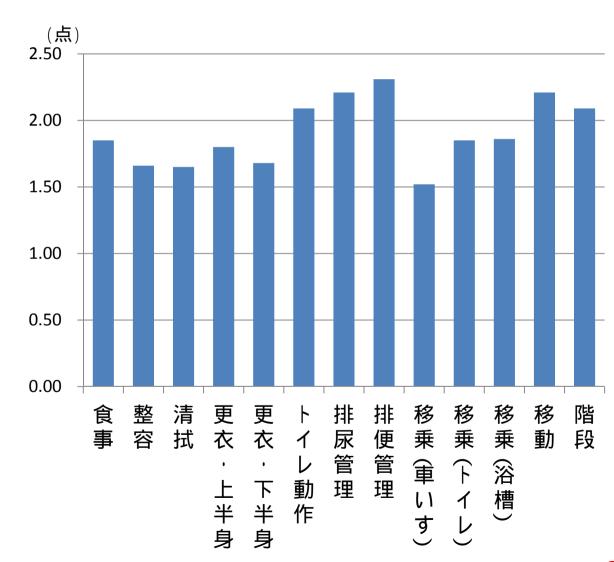
(FIM運動項目)

FIM運動項目	向上した人数
食事	48
整容	47
清拭	43
更衣·上半身	60
更衣·下半身	51
トイレ動作	54
排尿管理	38
排便管理	32
移乗(ベッド・車椅子)	79
移乗(トイレ)	54
移乗(浴槽・シャワー)	51
移動	61
階段	33



平均向上点数 (FIM運動項目)

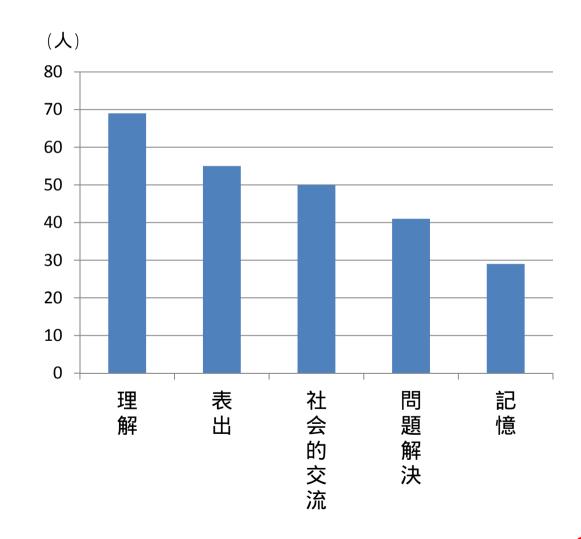
FIM運動項目	平均向上点数
食事	1.85
整容	1.66
清拭	1.65
更衣·上半身	1.80
更衣·下半身	1.68
トイレ動作	2.09
排尿管理	2.21
排便管理	2.31
移乗(ベッド・車椅子)	1.52
移乗(トイレ)	1.85
移乗(浴槽・シャワー)	1.86
移動	2.21
階段	2.09



項目別の向上人数

(FIM認知項目)

FIM認知項目	向上した 人数
理解	69
表出	55
社会的交流	50
問題解決	41
記憶	29



平均向上点数(FIM認知項目)

FIM認知項目	平均向上 点数
理解	1.39
表出	1.38
社会的交流	1.56
問題解決	1.44
記憶	1.55

